

選手団応援横断幕作製

10月7日(木)4、5限目を利用して、アリーナで千葉大会選手団応援横断幕の作製を行いました。各都道府県、政令指定都市ごとの担当ごとにグループを作り、初対面の人がほとんどという中、横断幕のデザインから、色塗り完成までを約3時間でこなすというハードな内容でしたが、みなさんそれぞれ真剣に取り組んでいました。



最初は自分の担当する都道府県のご当地キャラクターや方言などを携帯電話で調べる人、ひたすら下書きの紙に向き合う人。色を塗り始めると、それまで固い表情だった人たちにも笑顔が見られ、各グループごとに和気あい

あいとした雰囲気になりました。

この横断幕作製には、実はもう一つの目的がありました。選手団サポートボランティアは、21日から26日の6日間を同じグループで行動する必要があり、その為、当日に初対面ではとても窮屈なため、選手の方に



も余計な心配や不安を与えてしまいます。というわけで、こうして横断幕作製を通して早めに絆を深め、仲良くなってもらおう！ということです。作戦は大成功だったように思います。

この日は541名のボランティアの内のほとんどがアリーナに集結して

の作業でした。写真では分かりづらいですが、この写真の手前まで大勢の学生が作業していました。

これらの横断幕は、10月30、31日に開催される龍澤祭にて展示する予定です！

